

決 算 報 告 書

令和 7 年度
(第 2 2 期事業年度)

自：令和 7 年 4 月 1 日
至：令和 8 年 3 月 3 1 日

国立大学法人旭川医科大学

令和7年度 決算報告書

国立大学法人 旭川医科大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,908	5,174	266	(注1)
施設整備費補助金	25	528	503	(注2)
補助金等収入	107	535	428	(注3)
自己収入	27,308	26,993	△ 315	
授業料，入学料及び検定料収入	570	461	△ 109	(注4)
附属病院収入	26,467	25,837	△ 630	(注5)
財産処分収入	-	5	5	(注6)
雑収入	271	689	418	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	970	1,380	410	(注8)
引当金取崩	-	68	68	(注9)
長期借入金収入	191	191	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	43	36	△ 7	(注10)
目的積立金取崩	295	58	△ 237	(注11)
計	33,846	34,962	1,116	
支出				
業務費	31,482	31,221	△ 261	(注12)
教育研究経費	4,899	4,493	△ 406	
診療経費	26,583	26,729	146	
施設整備費	216	719	503	(注13)
補助金等	107	432	325	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	970	1,126	156	(注15)
長期借入金償還金	1,071	1,050	△ 21	(注16)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	2	2	(注17)
計	33,846	34,550	704	
収入－支出	-	412	412	

※百万円未満切捨てにより表示しております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、「教育・研究基盤維持経費」及び「退職手当」の追加配分により、予算額に比して決算額が266百万円増加しております。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった繰越が発生したため、予算額に比して決算額が503百万円増加しております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった授業料等減免費交付金や病院賃上げ支援事業・病院物価支援事業の交付があったため、予算額に比して決算額が428百万円増加しております。なお、授業料等減免費交付金が103百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料等減免費交付金（補助金）による授業料等免除により、予算額に比して決算額が109百万円減少しております。
- (注5) 附属病院収入については、病床稼働率の低下等により、予算額に比して決算額が630百万円減少しております。
- (注6) 財産処分収入については、中期計画を変更し職員宿舍等の財産を譲渡したことにより、予算額に比して決算額が5百万円増加しております。
- (注7) 雑収入については、訴訟案件に係る債権差し押さえの保険金収入の増加、資金運用に係る受取利息の増加など、予算額に比して418百万円増加している。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国（の各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究等の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が410百万円増加しております。
- (注9) 引当金取崩については、法人措置教職員の退職手当の支給に伴い、相当額について引当金を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が68百万円増加しております。
- (注10) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、事業の進捗に伴い取崩を行ったが、入札減などにより、予算額に比して決算額が7百万円減少しております。
- (注11) 目的積立金取崩については、大学経営の悪化から295百万円を当初予算に計上したが、期中の補正予算等の交付により取崩を見送ったため、予算額に比して237百万円減少しております。
- (注12) 業務費については、大学教員現員数の減少に伴う人件費の減、附属病院収入の減少に伴う診療物件費の減などより、予算額に比して261百万円減少しております。
- (注13) 施設整備費については、（注2）と同様の理由により、予算額に比して決算額が503百万円増加しております。
- (注14) 補助金等については、（注3）と同様の理由により、予算額に比して決算額が325百万円増加しております。
- (注15) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注8）と同様の理由により、予算額に比して決算額が156百万円増加しております。
- (注16) 長期借入金償還金については、借入利率変更等のため、予算額に比して決算額が21百万円減少しております。
- (注17) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、（注6）と同様の理由により、予算額に比して決算額が2百万円増加しております。